



日本語文化学会

第41回研究会

2010年12月11日(土)

お茶の水女子大学 共通講義棟 1号館

3階 (正門からお越してください)

参加費: 500円

(予約不要※直接会場までどうぞ)

同日開催
大学院進学説明相談会
日時: 12月11日(土)11時～
会場: 共通講義棟1号館404教室
入場無料

①総会・開会挨拶・ポスター紹介 午後1時30分～ 304教室

②ポスター発表 午後2時～2時50分

401教室: 「共生日本語教育実習における実習生の協働-言語的共生化過程の研究-」 平野美恵子(淑徳大学)
 「共生日本語教育実習は「日本語教師にならない人」に何を提供できるか
 -日本語教師養成プログラムの教育的意義に関する一考察-」 鈴木寿子(お茶の水女子大学大学院研究員)
 「2010年度共生日本語教育実習報告-参加者の振り返りから、言語教育を考える-」
 秦松梅, 石曉雯, 鄭士玲, マフラコワ・アレクサンドラ, 山口優希子(お茶の水女子大学大学院生),
 嶋野礼子(お茶の水女子大学大学院科目等履修生)

402教室: 「言語少数派生徒の在籍級の授業参加をめざす学習支援環境の構築
 -「教科・母語・日本語相互育成学習」を枠組みとして」
 清田淳子(立命館大学), 宇津木奈美子(お茶の水女子大学大学院生), 高梨宏子(お茶の水女子大学大学院生),
 三輪充子(東京医科歯科大学), 山口優希子(お茶の水女子大学大学院生), 劉雲霞(お茶の水女子大学大学院研究生)
 「中国人留学生は「日本人の友達」を巡ってどのような体験をしているのか
 -SCQRMを用いた視点提示型研究-」
 佐々木泰子(お茶の水女子大学), 田中詩子(お茶の水女子大学大学院生), 鄭士玲(お茶の水女子大学大学院生),
 張瑜珊(お茶の水女子大学大学院生), 夏素彦(お茶の水女子大学大学院生), 西條剛央(早稲田大学)

403教室: 「在タイ日系企業のタイ人社員の働くことに関する認識構造」
 河先俊子(フェリス学院大学), 劉娜(お茶の水女子大学大学院生), 穆紅(大連理工大学), 矢高美智子(茨城大学),
 スニーラット・ニャンジャローン スック(お茶の水女子大学大学院修了生), チンプラサート スック・パチャリー
 (お茶の水女子大学大学院修了生), 岡崎暁(お茶の水女子大学)
 「中国母語幼児の第二言語としての日本語習得プロセス -自他動詞習得に焦点を当てて-」
 趙嬰(お茶の水女子大学大学院生)
 「JFL環境の上級中国人学習者に対するグループワークによる語彙学習の試み——動詞「掛ける」を例に」
 高瑩(お茶の水女子大学大学院生)

③研究発表 午後3時～5時10分

	3時～3時40分	3時45分～4時25分	4時30分～5時10分
第1分科会 301教室	多義語のプロトタイプ意味の 認定法をめぐる一考察 ～動詞「とる」を事例に～ 王亜茹(お茶の水女子大学大学院生)	映画シナリオにおける「助言・忠告」 表現の表現選択についての 社会言語学的一考察 高橋貴子 (お茶の水女子大学大学院研究生)	中国の基礎日本語授業における 自律的学習の実践活動 方英愛 (お茶の水女子大学大学院研究員)
第2分科会 303教室	内容重視のグループリーディング の試み(インドネシア人日本語学 習者の場合) アリアンティ ヴィシアティ (お茶の水女子大学大学院生)	「相互育成学習モデル」に基づく 支援活動における子どもと 母語話者支援者との横の関係 —母語支援場面に着目 王植(お茶の水女子大学大学院生)	2言語を4年間育成した子どもの会 話力—OBCテストの結果から— 滑川恵理子 (お茶の水女子大学大学院生)

④総括(各分科会の報告) 午後5時15分～

■交流会 午後6時～

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/kenkyukai.html